

ええなあの伊勢のもん

Vol.6

～令和元年、次代に繋ぐ伊勢の伝統工芸品～

開催日時

令和元年
7月27日
10:00～17:00

開催場所

三重テラス
多目的ホール

東京都中央区日本橋室町2丁目4-1
浮世小路千疋屋ビル「YUITO ANNEX」2F

入場
無料

※伊勢の伝統工芸品づくり
体験は別途材料費必要

伊勢の伝統工芸品づくり体験

講師を招き、伊勢の伝統工芸品づくり体験を行います。(伊勢根付ペンダントトップ、一刀彫 干支(子:ねずみ)置物)

- 材料費はそれぞれ500円(当日現金でお支払いいただきます)
- 事前申込優先
- 1回の時間枠は先着6人まで
- 当日は刃物を使用しますので十分ご注意ください



根付

根付は、江戸時代、印籠や巾着を着物の帯にたずさえる留め具として重宝されました。伊勢の根付は“朝熊つげ”の木で作られ、使ううちに色つやが出てさらに美しくなります。現代ではストラップやキーホルダーとしてもファンの間で愛用されています。



<根付講師> なかがわ ただみね 中川 忠峰 先生
1947年三重県伊勢市に生まれる。大工から木彫の道に入り、31歳のとき根付の世界へ。国際根付彫刻会や伊勢志摩木彫会などの会長を歴任。その温かく気さくな人柄に職人としてだけでなく根付教室の講師としての人気も高い。



一刀彫

宮大工が伊勢神宮の御残材を使ってエビス大黒などを彫り始めたのが一刀彫の起源といわれています。今はおもに楠材が用いられており、美しい木目をいかした素材が目を引きまます。現在は伊勢にゆかりのある神鶏やカエルなどを形取ったものや、その年の干支を彫ったものが縁起物として根強い人気を誇っています。



<一刀彫講師> かしわ いくてる 岸川 行輝 先生
1979年、15歳で伊勢一刀彫の中村良記・良輝親子に弟子入り。1990年に独立。手がける作品は、干支の彫り物、神鶏や招き猫などの縁起物を中心。後継者の育成にも尽力しており、独立した若手職人が活躍の場を広げている。

伊勢玩具で遊ぼう!

けん玉、こま、ダルマおとしなどの伊勢玩具で自由に遊べるコーナーを設置し、楽しんでいただきながら伊勢玩具を紹介します。



お伊勢さんクイズ

伊勢のことを遊び感覚で知っていただく「お伊勢さんクイズ(ペーパー形式)」を実施し、一定以上の正解率の方に伊勢のお菓子などをプレゼントします。



主催



伊勢市

伊勢の伝統工芸品づくり体験 申込書

事前申込受付：7月25日(木) 17:00まで

お申込は FAX、MAIL または電話で下記までお願いします。

伊勢市産業観光部商工労政課

F A X 0596-21-5651

MAIL syoko@city.ise.mie.jp

電話番号 0596-21-5512

氏 名	(ふりがな)
住 所	□□□-□□□□
連 絡 先 (当日連絡の取れる電話番号)	- -
ご希望の内容をお選びください ※それぞれ材料費 500 円	<input type="checkbox"/> 根付体験 <input type="checkbox"/> 一刀彫体験
ご希望の回をお選びください	<input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 10:00~12:00 12:50~14:50 15:00~17:00

※材料費は現金にて、当日お支払いいただきます。

※FAX でお申込の方は、商工労政課に確認の電話をお願いします。

※ご記入いただいた個人情報は当イベントにのみ使用し、他の目的では使用しません。

開催場所

三重テラス 多目的ホール

東京都中央区日本橋室町2丁目4-1
浮世小路千疋屋ビル
[YUITO ANNEX] 2F



東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結 (A9 出口)
JR 総武線快速「新日本橋」駅直結